

真の医療ニーズのを見つけ方が
オンラインで体験できます

臨床現場
観察実習

ニーズ探索ワークショップ

Clinical Exposure

医療機器開発において、臨床現場を観察し医療ニーズ(臨床現場の困りごと)を適切に把握することが重要視されています。「臨床現場観察実習 ニーズ探索ワークショップ」は、臨床現場の観察実習を通じて臨床ニーズ・課題を調査し、医師らエンドユーザーの声を聞き、臨床ニーズの探索が体験できるオンラインプログラムです。

今回のテーマ

耳鼻咽喉科手術(副鼻腔炎(蓄膿症))

ワークショップ概要

- Webinar形式で手術現場の動画を視聴し、ニーズ探索(医療従事者の困りごとや改善の余地のある作業などを見つける)を行います
- 参加者の質問をもとに専門領域の医師がその場で回答しながら浮かび上がった課題を整理・深掘りします
- ニーズの探索以降、医療器機開発の流れについて、講義にて説明します
- 臨床現場の医師から生の声を直接聴ける貴重な機会です

日時

2022.6.24(金) 14:00-17:00

開催方法

オンライン (Zoom)

参加費

無料

対象

医療機器開発を目指す企業の方
医療ニーズ・医療機器開発に興味がある研究者
自ら率先してニーズ探索をしたい方
医療現場に慣れていない初心者入門編として

お申込み

下記URLまたはQRコードから申込みサイトに
アクセスのうえお申込みください

<https://x.gd/OBdZU>

申込締切 6月17日(金) 17:00



【ご参加にあたって】

事前学習資料をご用意しておりますので、医療・耳鼻咽喉科領域の知識がない方も安心して参加できます！
裏面の注意事項をご確認の上お申込みください

14:00-14:25



イントロダクション

- 本日の流れ説明
- 操作の手慣らし (Zoom、Miro)
- 知財の扱いについて

14:25-15:25



クエスチョン・バースト

- 全員で動画視聴
- 疑問点の書き出し
- 疑問点に医師が回答

(10分休憩)

15:35-15:55



臨床ニーズ探索

- 動画から現場の困りごと、改善の余地がある内容をピックアップします

15:55-16:30



医療者フィードバック

- 専門医、T-CReDO所属医師が臨床的な視点からコメントします

16:30-16:45



臨床ニーズの整理

- 抽出したニーズをグループ分けしてトピックを整理します

16:45-17:00



まとめ (講義)

- 臨床ニーズを見つけた後の進め方について講義します

17:00

終了

講師



特別講師 田中 秀峰 先生

筑波大学 医学医療系耳鼻咽喉科 講師
筑波大学 博士(医学)



司会/講師 野口 裕史 先生

筑波大学附属病院整形外科 講師
筑波大学 博士(医学)

他 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO)/TR推進・教育センターの教員

ご参加にあたってのお願い・注意事項

- 本ワークショップは教育を目的としたイベントです。
知財や守秘義務契約の取り扱いに関するご質問がございましたら事務局までお問い合わせください。
- Zoomを用いたオンライン開催となります。
1) 参加者ごとにPC、マイク、カメラ(推奨)等をご用意いただき、動画が視聴できるネットワーク環境でご参加ください。
2) PCもしくはキーボード付きの端末、マウスのご用意を強くお勧めいたします。
途中でオンラインホワイトボードツール(※)を使用した簡単な作業があります。
※オンラインホワイトボードツール「Miro」を使用します。
付箋に文字を入力したり線や図を描いたり、テンプレートを取り入れた作業を複数人で同時にできます。
本ワークショップ内では無料でご使用いただけます。
- お申込み後、ご登録のメールアドレス宛に『お申込み完了』のメールが自動配信されます。
当日のご案内を正しくお届けするために、まずはお申込み後の自動配信メールが届いているかをご確認ください。
届かない場合は、お手数ですが事務局(Email:TR_info@md.tsukuba.ac.jp)までご連絡をお願いいたします。